

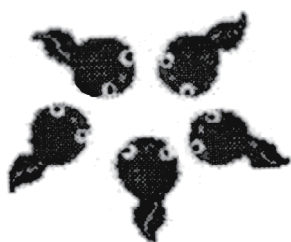
ニューズレター 2010 年度第3号

日本音楽表現学会 2011年3月31日発行

目 次

1. 【巻頭言】 忘れられた歌たち	北山 敦康	2
2. 日本音楽表現学会第9回「甘露」大会ご案内	後藤 丹	3
3. 新入会員紹介		4
4. 日本音楽表現学会第8回「響の都」大会写真集		5
5. 会員によるコンサート等の情報		9
6. 会員によるCDリリース		10
7. 『音楽表現学』Vol.9 原稿募集		10
8. 教員公募		10
9. 事務局からの重要なお願い		10
10. 事務局からのおしらせ.....		11
11. 各種書式		11
12. 2010 年度役員・編集後記		12

日本音楽表現学会



所在地：〒616-8025 京都市右京区花園土堂町1-6

事務局：〒520-0862 大阪市平津2-5-1 滋賀大学教育学部杉江研究室気付

Tel. & Fax. 077-537-7792

E-mail: music-expression@music-expression.sakura.ne.jp

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jmexs/>

年会費 (5,000円) の振り込み

郵便振込口座：01370=6=78225 加入者名：日本音楽表現学会

忘れられた歌たち

日本音楽表現学会理事 きたやま あつやす 北山 敦康 (サクソフォン・音楽教育学)

平成元年の総合教育課程設置から現在の芸術文化課程に至るまで、私が静岡大学教育学部でサクソフォン専攻の学生を指導して20年以上が経ちます。残念ながら、教員定数削減のため、3年前にサクソフォン専攻の学生募集を停止してしまいましたが、この間、サクソフォンのレッスンを通して、私自身も多くのことを学ぶことができました。

週1回の個人レッスンでは、それぞれの学生の能力に合わせたエチュード(技術的なものと様式的なもの)と楽曲を課しているのですが、学生の準備が十分でないときには、バスーニストの中川良平氏が編曲した二重奏曲集《My "NEW" Melody Book- 2003 for 2 Flutes or 2 Alto Saxophones》(パイパーズ出版)を学生と演奏していました。

中川氏による編曲は大変すばらしく、日本の歌を含む誰もが知っている世界の名旋律が、サクソフォンの音色の最も効果的な音域を使って書かれています。学生が主旋律を吹き、私が副次的な旋律で支えながら音楽表現を促すわけですが、それ以上に、美しい旋律そのものが彼らの音楽性を刺激して、とても効果的な教材でした。

しかし、私が驚かされたのは、その「誰もが知っている」はずの名旋律を知らない学生が多いということでした。《庭の千草》《ローレライ》《紅いサラファン》はもちろん、《五木の子守唄》や山田耕筰の《ペチカ》でさえ彼らはこのときにはじめて知るのでした。何よりの救いは、彼らの皆が口をそろえて「美しい旋律ですね!」と言うことでした。「昭和の時代」と比べると放課後の教育環境が整っているおかげで、若い人たちのピアノや管楽器の演奏技術はそれなりに高いのですが、これらの「忘れられた歌たち」のことを思うと、言いようのない寂寥感とともに、音楽教育に携わる者として若干の責任を感じないわけにはいきません。

彼らは「美しい旋律ですね!」と仰うのですが、「いい歌ですね!」とは言いません。専門教育とし

て音楽を勉強しているので、それなりに楽器で表現することはできるのですが、歌詞についてはまったく知らないからです。料理にたとえて言うなら、「味はわかるが匂いを感じない」ということでしょうか。百歩譲って、器楽曲として演奏するだけならそれでいいにしても、その歌に含まれる豊かな情趣や余情といったものを演奏者自身が楽しめないのはもったいないことですし、その歌に対する思いを他の人と共有できないというのも寂しい話です。

映画『ビルマの豎琴』で、深夜の斥候に出た若い日本兵たちが、不安な気持ちを落ち着かせようと《埴生の宿》を小さな声で歌うと、それを聞いた同じ状況の若いイギリス兵たちも《ホーム・スイート・ホーム》を小さく歌い、同じ旋律が暗闇の中で静かに重なり合うシーンが強く印象に残っています。また、この映画のラストシーンでは、捕虜になった小隊が日本に帰国する前夜に、収容所の鉄条網を挟んで、仲間たちが「水島、一緒に日本へ帰ろう!」と叫ぶのですが、ビルマ僧になった水島上等兵は豎琴を抱いたまま一言もしゃべらず、それに《仰げば尊し》のメロディーで答え、夜霧の中に消えていきます。

ちょうど今頃、日本中の学校で卒業式が行われていますが、この《仰げば尊し》も卒業式で聞くことが少なくなってしまいました。そんな折、今年の1月にこの歌の原曲が発見されたというのも単なる偶然ではないような気がしています。

最後になりましたが、この度の東北地方太平洋沖地震とそれに伴う大津波で亡くなられた多くの方々に深い哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様とご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。これを書いている時点では、福島原子力発電所の事故もまだ深刻な状態を脱しきれていない状況ではありませんが、早期の問題解決と今後の復興を願ひ、私も一人の日本国民としてできることをしていきたいと考えています。



第9回日本音楽表現学会（甘露）大会のご案内

期日：2011年6月11日（土）～12日（日）

会場：上越教育大学（新潟県上越市山屋敷1）

さあ、美味しい
お米とアルコールの王国に
集結しましょう。
基調講演のテーマは「音楽とお酒」。
上越は「尋常小學唱歌」編纂において
楽曲委員のひとりだった小山作之助の出身地
でもあります。
まさに、小山の代表作《夏は来ぬ》の季節。
心暖かい実行委員の面々が皆様の到着を
お待ちしております。

（大会実行委員長 後藤 丹）

「甘露」は
古代に
不老不死になるとされた神の
飲食物のことを表します。
「甘露」は洋の東西を問わ
ず古代から飢渴をいやす天人の
飲食物と言われてきました。
音楽もまた神に捧げられ、
人々の生活を潤してき
ました。酒所、新潟で開か
れる今回の大会のキーワード
です。

1) 大会実行委員会組織（敬称略）：

実行委員長：後藤 丹 副委員長：阿部 亮太郎 事務局長：長谷川 正規
委員：伊野 義博、上野 正人、尾崎 祐司、香曾我部 琢、玉村 恭、時得 紀子、中山 裕一郎、平野 俊介

2) 全体日程と会場：

11日（土）												
	12:20	13:00	13:20	14:05	14:10	15:40	16:00	17:00	17:10	18:40	19:30	21:30
実行委員会 理事 編集委員会	受付	開会式	基調講演	シンポジウム			総 会		分科会 I A,B,C,E		懇親会	
	玄関		講義棟301教室						音楽棟内各分科会場		ホテル ハイマート	
12日（日）												
	9:00	9:15	10:45	11:00	12:30	13:30	15:00	15:15	16:45	17:00	18:30	
受付	分科会II A,B,C,D		分科会III A,B,C,D		昼食	分科会IV A,B,C,D		分科会V A,B,C,D		閉会	実行委員会	
玄関	音楽棟内各分科会場		音楽棟内各分科会場			音楽棟内各分科会場		音楽棟内各分科会場		各会場	会場撤収	

3) プログラム概要と発表者等氏名（敬称略）：

(1)	オープニング	《夏は来ぬ》ほか	上教大混声合唱団 / 指揮：上野正人
(2)	基調講演	「音楽とお酒」	津上 英輔（音楽学／成城大学教授）
(3)	シンポジウム	「お酒にまつわる音楽表現」	奥 忍、伊野 義博、津上 英輔、宝福 英樹
(4)	学会企画 統一テーマワークショップ	・指揮の表現理念と技法 ・「合わせ」の表現理念と技法	谷口 雄資、中村 隆夫 安藤 珠希、澤田 まゆみ
(5)	ワークショップ	井上朋子、村尾 忠廣	
(6)	デモンストレーション	奥 忍	
(7)	研究発表	浅田剛史、足立広美、阿部亮太郎、五十嵐陸美、桂 博章、河本洋一、菊池可奈子、 木村貴紀、香曾我部琢、小西潤子、小畑郁男、佐野仁美、志民一成・中村かおり、 嶋 晴子、杉江淑子、鈴木慎一朗、曾田 裕司、田島孝一、田中拓未、谷村宏子、 仲戸川智隆、仲万美子、中村滋延、深井尚子、藤原嘉文、村岡哲至、安田 香、 安田 寛、山田克己、山本 学、渡会純一	
(8)	総会	資料は当日配布します。	
(9)	懇親会	ホテル ハイマート	

4) 宿泊案内：（ホテルが少ないので、お早めにご予約ください。）

a) 直江津駅直近（以下のホテルは JR 直江津駅 北口徒歩 1 分）

- ・ホテル ハイマート 〒 942-0001 上越市中央 1-2-3 Tel 025-543-3151 <http://www.heimat.co.jp/>
- ・ホテル センチュリーイカヤ 〒 942-0001 上越市中央 1-2-7 Tel 025-545-3111 <http://www.ikaya.co.jp/>

b) 高田駅周辺（繁華街で良い環境。直江津から信越線長野方面行き電車で 10 分。大学までの距離は 4 km ほど、駅から徒歩 3 分の本町 6 丁目バス停からバスがあります。ただし、電車もバスも本数は多くありません。数ある選択肢の中から比較的好く使われているのは以下の 2 つのホテルです。）

- ・ロワジュールホテル 上越 〒 943-0832 上越市本町 5 丁目 1-11 Tel 025-524-0100 JR 高田駅 徒歩 3 分
- ・高田ターミナルホテル 〒 943-0831 上越市仲町 4-5-2 Tel 025-523-5428 JR 高田駅 徒歩 1 分

5) 二次会情報：

- ・直江津にも高田にも二次会向きのお店があります。高田の方が賑やかです。
- ・直江津駅から高田までの終電は 22:26 発新井行。高田から直江津までの終電は 23:44 高田発です。

6) 観光について：

一昨年大河ドラマの舞台、春日山城跡 林泉寺、日本スキー発祥記念館、応用微生物学・酒造りの世界的権威、坂口謹一郎博士の坂口記念館がおすすめです。詳しくは <http://www.city.joetsu.niigata.jp/site/kanko/> をどうぞ

新入会員紹介

個人情報に付き削除しています。



お待たせしました。諸般の事情で遅れていました「響の都大会」のスナップ写真集を次頁から掲載します。写真は 600 枚以上あり、その中から適宜選びましたのでひょっとして見つからない方がいらっしゃるかもしれません。その時にはどうぞご寛容いただきますようお願いいたします。

なお、HP 版では PDF のサイズが大きくなるため、オリジナルのニューズレター p.5 ～ p.8 は NL 2010 No.3-2 として別掲します。

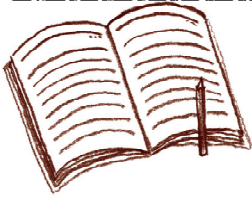
会員によるコンサート等の情報

(2010年12月1日以降後援受理分)

- 荒木 善子さん
亀井 良幸さん
加藤 晴子さん
久野 将健さん
佐野 仁美さん
- スプリングコンサート～岐阜聖徳学園大学専任教員による～**
日 時：2011年3月12日(土) 14:00 開演
会 場：サラマンカホール
主要内容：フィンジ《5つのバガテル》、ヘンデル《私の可愛い羊飼いや》《私を泣かせてください》、大西隆之《チェロのための二章「枯愁」》、ラッハナー《女の愛と生涯》、J. S. バッハ《前奏曲とフーガ 短調 BWV544》他
お問合せ：058-279-6570 (荒木)
- 赤松林太郎さん
- ピアノリサイタル ～ロマン派の調べ ニセコの風に乗せて～**
日 時：2011年5月1日(日) 14:30 開演
会 場：蘭越パームホール
主要内容：シューマン：子供の情景 Op.15 / リスト：メフィスト・ワルツ 第1番「村の居酒屋での踊り」 / ショパン：24の前奏曲 Op.28
予約&問合せ：Rinの会事務局 佐藤 (TEL 090-7513-2161 / olp-satou@hotmail.co.jp)
- 栗原 詩子さん
- クラシック・コンサート マンハイム楽派の巨匠カール・シュターミッツ (1745-1801)**
日 時：2011年5月8日(日) 18:00 開演
会 場：西南学院大学チャペル
趣 旨：西南学院の地域貢献の一環としてのコンサートを催すことで、地域の文化を醸成する。
主要内容：九州交響楽団の首席クラリネット奏者、タラス・デムチシン氏によるカール・シュターミッツの作品のみでおこなうコンサート。
連絡先：Tel. 092-823-3339 (西南学院コンサート委員会福岡市早良区西新6-2-92)
- 赤松林太郎さん
- 平山慎一郎・赤松林太郎デュオリサイタル オフィス設計コンサート**
日 時：2011年5月28日(土) 13:00 開演
会 場：オフィス設計 モデルオフィス大阪
主要内容：ベルト：フラトレス、コーブランド：ヴァイオリンソナタ、シュトラウス：ヴァイオリンソナタ 変ホ長調 Op.18、クライスラー：ウィーン奇想曲 Op.2
お問合せ：オフィス設計 モデルオフィス大阪 (Tel 06-6446-1911)
- 赤松林太郎ピアノリサイタル ～ベートーヴェン三大ソナタ**
日 時：2011年6月4日(土) 13:00 開演
会 場：オフィス設計 モデルオフィス六本木
主要内容：ベートーヴェン：ピアノソナタ 第8番 Op.13「悲愴」、第14番 Op.27-2「月光」、第23番 Op.57「熱情」、他
お問合せ：オフィス設計 モデルオフィス六本木 (TEL 03-5545-1101)
- 河村 義子さん
- ななよづき
七夜月コンサート 2011～ドレスデンの風～
日 時：2011年7月3日(日) 18:30 開演
会 場：大垣市スイトピアセンター 音楽堂
主要内容：クラシックの室内楽
連絡先：0584-78-1126 (河村義子 かすみの会)

会員による CD リリース

澤田まゆみさん 山田耕筰生誕 125 周年記念 『曼珠沙華』
ヴァイオリンとピアノのための作品
演奏：ヴァイオリン 印田千裕 ピアノ 澤田まゆみ
ミッテンヴァルト 定価：3,000 円 (税込み)
MTWD-99046 2011 年 2 月 10 日



『音楽表現学』 Vol.9 原稿募集

学会誌編集委員長 小西 潤子

『音楽表現学』 Vol. 9 の投稿〆切は 2011 年 5 月 31 日 (火) です。執筆要領や投稿の方法については『音楽表現学』 Vol.8 の巻末、または学会 HP の「投稿規定」をご覧ください。なお、5 月末の時点では 2 段組ではなく、1 段組でご応募ください。HP には「引用文献の記載方法」等も例示しています。

東北・関東大震災で

被害にあわれた会員へ

公私ともども大変な思いの中で毎日をお過ごしのことと想像いたします。被害にあわれた方はお知らせいただきますようお願いいたします。学会では何らかの形で音楽研究の支援をしたいと考えています。

教員公募

大学名等：滋賀大学教育学部
職 種：准教授または講師
専攻分野：声楽
〆 切：2011 年 5 月 31 日 (火)
詳 細：<http://www.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=1/8/1:12>
問合せ先：滋賀大学教育学部音楽教育講座
犬伏純子

事務局からの重要なお願い

1. 年会費の納入について

- ・学会のすべての活動は皆様方の年会費で運営されています。機関誌の発行、大会の開催など、さまざまな活動に支障をきたすことのないよう、速やかな納入をお願いいたします。なお、会則第 8 条 (2) にもとづき、会費を連続 3 年間未納の場合には会員を「除名」となりますのでご注意ください。
- ・年会費については『音楽表現学』 Vol.8 巻末に「経費関係細則」が掲載されています。

- ・納入は必ず郵便振替でお願いします。
- ・学会では原則として領収書発行はいたしませんので、納入後は「振替払込請求書兼受領証」(ATM ご利用の場合は「ご利用明細票」)を保存ください。

総会で意見が出されていた年会費の自動引き落としについて検討しましたが、事務局および会計担当理事の体制が任期により交替するため、現時点では導入が難しいとの結論を得ています。

2. 住所・所属・電話番号・メールアドレスの変更は速やかにお届け下さい！
事務局からさまざまなお知らせをメール配信しておりますが、リターン・メールがつねにあり

ます。また、機関誌『音楽表現学』等の重要書類が返送されることもあります。変更は必ず、事務局までお知らせください。

事務局からのお知らせ

1. ニュースレターへの投稿

ニュースレターは会員の交流の場です。音楽表現に関するご意見など、ご寄稿ください。

- ・研究ノート、随想など：1600字以内
- ・コンサート案内：学会後援（申請については後述）のものを掲載します。
- ・新刊案内・CD/DVDリリース：会員による刊行物の紹介を行います。購入方法なども含めてお知らせください。
- ・その他：所属されている他学会の情報などもお寄せください。
- ・投稿受付は随時、ワードの添付書類で学会事務局宛にお願いします。

music-expression@music-expression.sakura.ne.jp

2. 日本音楽表現学会 [編] 『音楽表現学のフィールド』好評発売中！

—会員特別価格による購入のご案内—

12月に刊行されました本学会編『音楽表現学のフィールド』は、おかげをもちまして会員特別価格（2,900円：税込、送料無料）にての当初予定販売分がまもなく完売しそうな勢いです。つきましては、会員特別価格による購入受付を来る4月15日（金）にて締め切らせていただきます。特別価格による購入ご希望の方は早急に事務局までお申し込みください。なお、事務局手持ち分がすべて販売されました場合には、4月15日以前に購入受付を打ち切らせていただく場合がありますことをご了承ください。

・購入申込み方法：

右記の様式をご参照の上、メールまたは郵送で事務局までお申し込みの上、郵便局備え付けの振込用紙にて、金額をお振込みください。ご入金確認後、書籍を送付いたします。

・申込書書式

『音楽表現学のフィールド』 会員特別価格購入申込書	
『音楽表現学のフィールド』の購入を申し込みます。	
年 月 日	
購入冊数：	冊
金 額：	2,900円 × 冊 = 円
氏 名：	
送 付 先：	〒
連絡先 Tel.:	
連絡先 Fax.:	
e-mail :	

・払込取扱票

口座記号番号	金額
01370=6=78225	2,900×冊数分
加入者：日本音楽表現学会	

3. 『音楽表現学』バックナンバー購入方法

メール等で事務局までお申し込みください。以下の代金は、到着後郵便振替でお願いします。
会員価格：Vol.2～Vol.3は1部1500円+送料
Vol.4～Vol.8は1部3000円+送料
一般価格：Vol.2～Vol.3は1部3000円+送料
Vol.4～Vol.8は1部3500円+送料
大学図書館などへの納入については事務局にお問い合わせください。なお、Vol.1は残部がありません。

4. 学会の会員サポート制度をご活用下さい。

・機関誌『音楽表現学』への投稿

『音楽表現学』に論文が掲載されると、大学などでは「査読付学術論文」としての評価を受けます。年度末などに業績の報告をされる際には、その旨をお記し下さい。

- ・大会の口頭発表
- ・コンサートの後援とご案内

各種書式

以下の書式を参考の上、メール本文貼り付け、またはワード文書添付、あるいは郵送で事務局まで送付して下さい。

1. 「入会申込書」書式

<p style="text-align: center;">入 会 申 込 書</p> <p style="text-align: center;">日本音楽表現学会に入会を申し込みます。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>氏 名 (ふりがな) : 専門分野 : 住 所 : 〒 所 属 : 連絡先 : 連絡先電話番号 : 連絡先 Fax. 番号 : e-mail アドレス : 推薦者名 (学会員・1名) 音楽表現学会に期待されること。ご意見等 :</p>	<p>[備考]</p> <p>学会からの連絡 (印刷物お届けなど) は、ご記入いただいた「連絡先」に送ります。</p> <p>お届けいただいた情報は、事務局で厳重に管理し、学会事務以外の使用目的には供しません。</p>
--	---

2. 「後援願」書式

<p style="text-align: center;">コンサート等後援願</p> <p>日本音楽表現学会の後援をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>氏 名 : コンサート等の名称 : コンサート等の趣旨 : 主な内容 : 期 日 : 会 場 : 連 絡 先 : (HP 掲載連絡先)</p>	<p>「後援願」が受理されれば、「後援願受理のお知らせ」文書がお手元に届きます。ポスターやチラシの印刷に後援名義が間に合うよう、ゆとりを持って「後援願」をお送り下さい。受理されたコンサート等は順次学会HPに掲載します。</p> <p>なお、HPの掲載で連絡先が異なる場合は、別途ご記入下さい。</p>
---	--

3. その他 他の書式が必要なときには、事務局へお申し出下さい。

<p style="text-align: center;">2010 年度役員</p> <p>会長：奥 忍 理事：安藤 政輝 北山 敦康 杉江 淑子 谷口 雄資 土門 裕之 吉永 誠吾 監事：長岡 功 海津 幸子 会長諮問会議： 草下 實 佐々木 正利 中村 隆夫 参事：小森 光紗 近藤 晶子 巖 晴子 似内 裕美子 松井 萌 編集委員会： 小西 潤子 伊野 義博 河本 洋一 木下 千代 小畑 郁男 佐野 仁美 選挙管理委員会： 坂東 肇 中 磯子 井上 朋子</p>	<p style="text-align: center;">編集後記</p> <p>緑豊かな京都女子大学のキャンパスで行われた「響の都大会」の写真を見ながら、上越教育大学での次回大会に思いを馳せていた矢先の東北地方太平洋沖地震の報道でした。担当者一同が悲しみに沈む中で進められた今回の編集作業でしたが、いつものように会長と事務局長の巧みな采配で、なんとか予定どおり皆様にお届けすることができました。ここしばらくは日本中が混乱の渦の中にあろうかと思いますが、また新緑の季節に皆様と新潟でお会いできるのを楽しみにしています。</p> <p style="text-align: right;">(北山敦康)</p>
--	---